

# STEP !

いわき市立小川中学校 2学年通信 No.5

2023. 7. 21 (金)

発行責任者 松下 周作

## 1学期が終了しました！

昨日終業式が行われ、72日間の1学期が終了しました。進級して、先輩としての自覚も少しずつ出始めてきました。部活動、生徒会、委員会活動など、これから、ますますリーダーとしての活動の場面が増え、活躍が期待されるところです。自らの可能性を信じるとともに、これから率先して活動してほしいと願っています。

1学期終業式に中島愛海さんが「1学期の反省と2学期の抱負」を2学年代表として発表しました。要旨を書かせていただきます。

○2年生に進級し、クラスも替わりましたが、去年よりとてもよい学年になりました。

特に、後輩ができてみんなとても面倒見がよい先輩になりました。

<改善点>

①授業中に落ち着きがなかったこと

(例：授業の時に関係のない話をしている、ペンをいじっている など)、  
対策：各学級で話し合いをし、授業の約束ごとを確認して改善していきます。

②給食時間の準備が遅かったこと(1年生の時より、5分位遅い)

(みんなで呼びかけをする。当番の人が、金曜日の帰りの学活の時間に、来週の当番の人に声をかける)

<よかったこと>

①2分前着席を呼びかけている人がいた

②教科書を進んで配ってくれている人がいた

③先生の問いかけに対して返事やあいさつをしていた  
など、ここでは、しゃべりきれないほどあった。

これからは学年で話し合いをして今よりよい学年にしていきたいです。

## 8月の予定

8(火)、17(木)、18(金)

夏休みの学年課題「みんなのサマー」点検日  
必ず学校に提出しに来てください。

※なお、夏休み中の課題一覧は、小川中学校の  
ホームページ(2学年)にアップします。



24(木) 吹奏楽Nコン

25(金) 始業式、美化作業、学活

28(月) ⑥市中体連駅伝大会壮行会

30(水) 第1回学カテスト(全学年で学カテストを実施)

## 9月の予定

2(土) PTA奉仕作業

4(月) 前期生徒会専門委員会

6(水) 生徒会役員選挙

7(木) 市中体連駅伝大会

13(水) 遠足(仙台市)

18(月)~20(水) 中間テスト前のため部活動中止

21(木) 中間テスト



# 県大会始まる！！

明日より、県大会が始まります。バスケットボール部はいわき市総合体育館で、ハンドボール部は福島市国体記念体育館で、ソフトテニス部はいわき市平テニスコートで行われます。どの部も全力で戦い、悔いの残らない試合を期待しています。頑張れ、小川中！

## 進路コーナー

7月13日に、来年度の各高等学校の選抜方法一覧が公開されました。県内の県立高等学校の選抜方法について、そのページからアクセスできますので、あと1年後を見通して是非、ご覧になってください。「福島県教育委員会 高校入試 令和6年度」で検索し、「令和6年度入学者選抜に関すること」をクリックするか、「<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/r6koukounyushi.html>」にアクセスしてください。

翌14日には、令和6年度県立高校入試の特色選抜をコロナ禍前の入試と同様に大会実績や資格取得などを出願要件にできるように戻ります(右の通り)。

また、特色選抜の定員割合も同時に発表されています。詳細は、県教育委員会ホームページをご覧ください。

なお、別紙にて令和4年1月25日に新聞に掲載された記事を掲載しました。現2年生が受験するときは、いわき総合高校と好間高校が統合され1クラス減となつて募集されることになっています。進路選択の際に重要なことですので、可能な限り学校からお知らせしますが、家庭でも、随時志願しようとしている学校の情報は収集しておくようにしてください。高専、私立高校では、ほとんどがweb出願の方法をとっていますので、保護者の方に手続きをとっていただくことになり

ます。提出期限を守れるよう、話をしていきますのでご協力お願いします。進路決定には、お子さんとの会話も重要になりますので、この夏休みに、進路について話し合う機会を設けていただき、今後少しずつ明確になるようにしてください。

**来春の県立高校入試・特色選抜の定員割合**

定員割合	学校名
約5%	福島、橋、会津、磐城、郡山明世・昼間主、いわき翠の杜
約8%	郡山東、あさか開成
約10%	福島明成、福島東、二本松実・家庭、安積、安積黎明、郡山・普通、湖南、葵、喜多方、磐城桜が丘、平工、勿来、勿来工、相馬、ふくしま新世、会津二
約15%	安達、須賀川桐陽・普通、白河旭、修明、会津西陵
約20%	福島工・定、福島西・普通、郡山北工、郡山・英語、岩瀬農、白河、会津学園、会津工、喜多方桐桜、西会津、会津農林、只見、いわき光洋、いわき湯本、原町、白河二
約25%	福島南、二本松実・工業、石川、船引、いわき総合、磐城農、相馬総合
約30%	福島工、福島北、須賀川創英館、若松商、平商、西倉、相馬農
約40%	福島商、川俣、伊達、須賀川桐陽・数理解科学、清陵情報、田村・普通、小野、南会津、小名浜海星、好間、小高産業技術
約45%	福島西・デザイン科学、ふたば未来学園
約50%	本宮、郡山商、光南、白河実、猪苗代、川口、郡山明世・夜間主
約80%	田村・スポーツ

### 県立高入試 「特色選抜」要件戻す

コロナ前に 大会実績や資格

県教委は13日、来春の県立高校入試での各校の選抜方法を発表した。新型コロナウイルス感染症による制限が緩和され、さまざまな大会が再開されているに伴い、コロナ禍前の20年度と同様に大会実績や資格取得などを出願要件にできるように戻す。また公立中学校の部活動の地域移行に伴い、地域クラブ活動などでの実績も評価する。

**地域クラブの活動評価**

前期選抜の「特色選抜」の定員割合は「表」の通り。各校が5〜80%の定員枠を設け、「志願してほしい生徒像」や試験方法などを示した。定員枠は、郡山商が40%を50%程度に、小高産が25%を40%程度に増やした一方、会津が10%を5%程度に減らした。志願してほしい生徒像については、平商が中学時代に部活動や資格取得などで顕著な成績を残した生徒のうち一入学後も学校のさまざまな活動に積極的に取り組む強い意志がある(生徒)を新たに示した。このほか、修明は学科改編で文理探究科(仮称)を新設する。大学などへの進学を目指して基礎学力を身に付ける学科で、出願条件として指定の部活動に入部することが必要となる。選抜方法は今後、募集定員の変更や県立高校入学者選抜実施要綱の内容などにより一部変更される場合がある。各校の選抜方法は県教委高校教育課のホームページで公表している。

令和5年7月14日  
福島民友より